


バイオサイエンス学科 学会発表

【発表者について】アンダーラインは本学教員および研究員、○は発表者、※は卒研生または卒業生

学会名	The 7th JSCR-PGRSA Joint Meeting
演題名	Overexpression of the bZIP transcription factor OsTGAP2 suppresses the production of diterpenoid phytoalexin in rice cells
発表者	○ <u>Miyamoto K</u> , Nishizawa Y, Minami E, Nojiri H, <u>Yamane H</u> , Okada K (植物化学研究室)
内容	イネの抗菌性二次代謝産物であるジテルペン型ファイトアレキシンの生産を制御するマスター転写因子OsTGAP1の相互作用因子として同定したOsTGAP2 (後にOsZIP79と改名) の過剰発現体においては、ファイトアレキシシン生成遺伝子全体の発現が抑制されていることを発見し、ファイトアレキシシンの生合成制御機構に新規な制御系が機能していることを示唆した。
関連画像	 <p>学会の会場となったサンフランシスコ市</p>